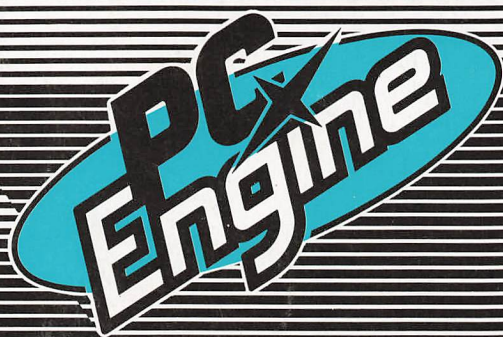
NEC

ピーシーエンジン

PCEngine

取扱説明書

このたびはPCEngineをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

PCEngineは、クリアなグラフィック機能とリアルなサウンド機能をもち、基本システムだけでも、ROMカードで提供されるゲームなどのソフトウェアを存分にお楽しみいただけます。

しかし、PCEngineの持つ機能は、たんにそれだけにとどまりません。

PCEngineは、この小さなボディのなかに、PCEngine用に開発・提供されるさまざまな機器・システムを自在にコントロールする大きな力を秘めています。

この取扱説明書をよくお読みになり、PCEngineを末長く、有意義にご活用ください。

セットの構成と各部の名称

お買い上げいただきましたPCEngineには、次の6点が入っています。ご確認ください。

また、本体とパッドの各部には、それぞれ図のような名称がついています。

●PC Engine本体

通気孔
内部の熱を外に逃がします。

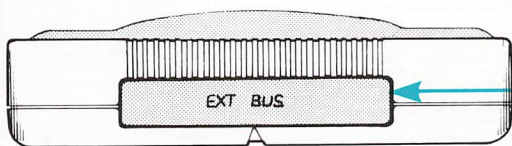
アンテナスイッチ端子(ANT SWITCH)
アンテナスイッチの同軸ケーブルをつなぎます。

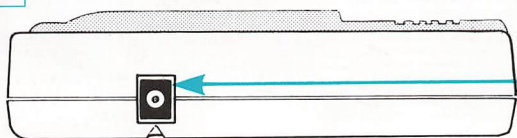
チャンネル切り替えスイッチ(CH)
接続したテレビのどのチャンネル(1チャンネルか2チャンネル)に、PCEngineの映像や音声を送るかを指定します。

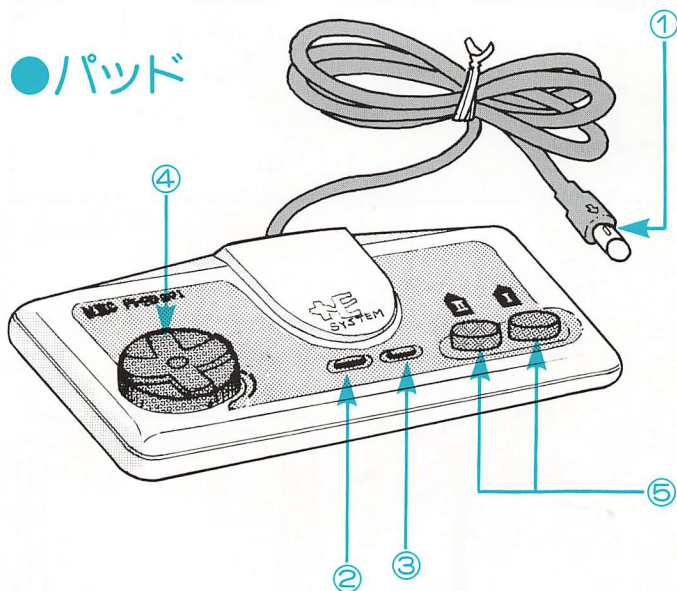
電源スイッチ(POWER)
ROMカードが差し込まれた状態で、向かって右(ON側)にスライドさせると、電源が入ります。

ROMカード挿入口
PCEngineにさまざまな働きをさせるROMカードを、手前から奥へ水平に差し込みます。

パッド端子(PAD)
パッドのコネクタを差し込みます。オプション品のターボパッドや、マルチタップを使用するときも、ここにコネクタを差し込みます。

背面

拡張バス(EXT BUS)
PCEngine用に発売される各種機器と接続するためのもので、基本システムだけで使うときはとくに使用しません。

左側面

ACアダプタ端子(AC ADAPTER)
ACアダプタのアダプタプラグを差し込みます。

●パッド

①コネクタ
本体のパッド端子に差し込みます。

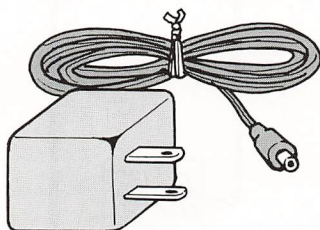
②セレクトスイッチ(SELECT)
いくつかのメニューからどれかひとつを選ぶときなどに使います。

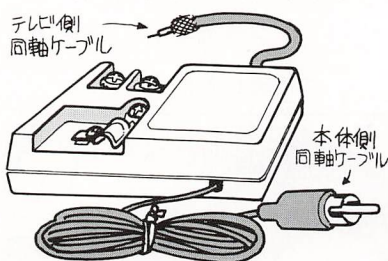
③ランスイッチ(RUN)
ゲームなどソフトウェアを開始するときに使います。

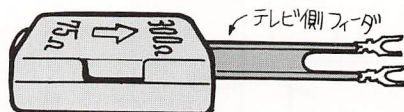
④方向キー
本体に指示を与えます。使い方はソフトウェアによって異なります。

⑤スイッチⅠ、Ⅱ
本体に指示を与えます。使い方はソフトウェアによって異なります。

●ACアダプタ

本体に電源を供給します。

●アンテナスイッチ

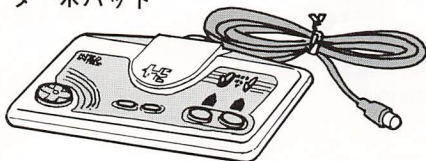
本体からの信号とアンテナからの信号を、本体の電源のON/OFFに合わせ自動的に切り替えます。

●75Ω－300Ω変換器

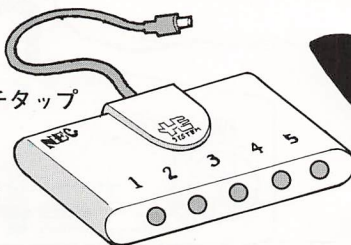
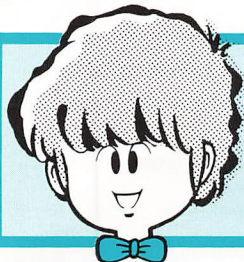
テレビのVHFアンテナ端子が300Ωのとき使用します。

●取扱説明書

(本書)

オプション品のご紹介

PCEngineには、オプション品として、次のものが用意されています。

ターボパッド

パッドのスイッチⅠ、Ⅱに連射機能をもたせる制御スイッチを備えています。

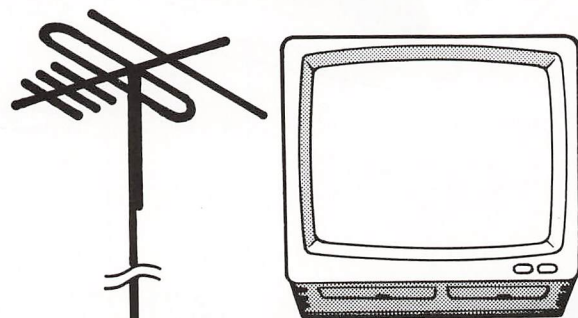
マルチタップ

パッドまたはターボパッドを、合計5台までPCEngineにつなぐことができます。

接続の仕方

■本体各端子へのケーブル類の接続

PCEngineを使用するには、本体にある３つの端子にコネクタやケーブルをつなぎます。

①ACアダプタ端子(AC ADAPTER)

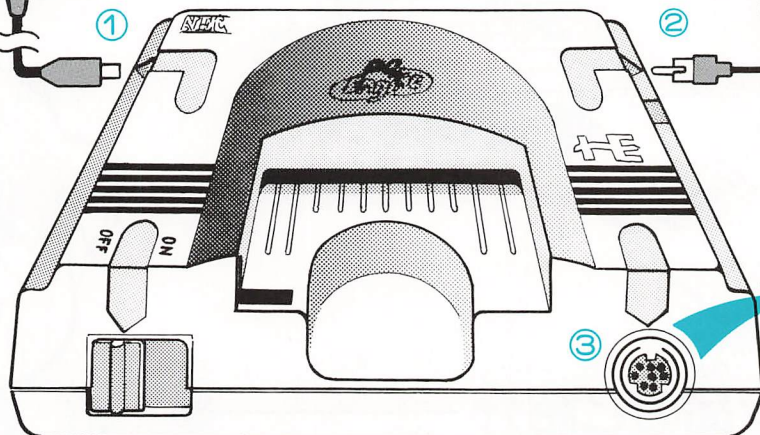
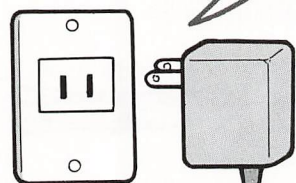
ACアダプタのアダプタプラグを差し込みます。

次のアンテナスイッチの接続をふくめ、接続が完全に終わるまで、ACアダプタをコンセントに差し込まないでください。

②アンテナスイッチ端子(ANT SWITCH)

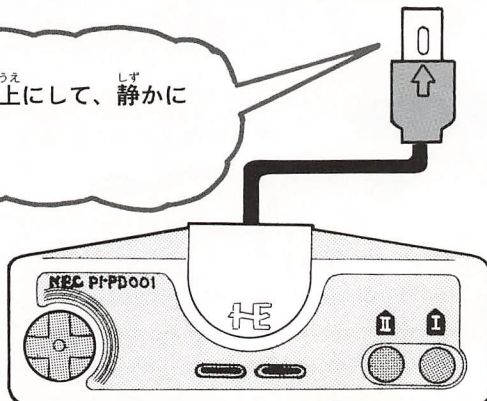
アンテナスイッチの同軸ケーブルを接続します。

①

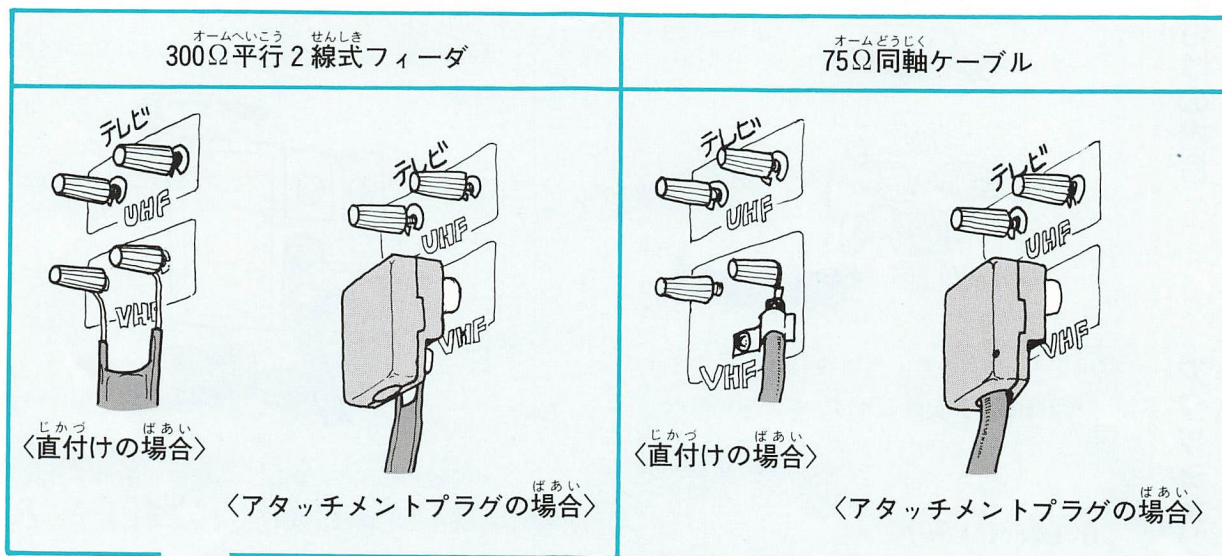
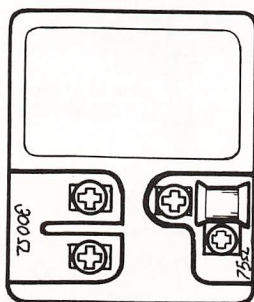
②

③

コネクタの⇧マークを上にして、静かに差し込んでください。

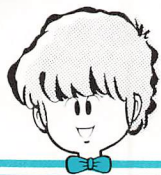
③パッド端子(PAD)

パッドのコネクタを接続します。

■アンテナスイッチの接続

アンテナスイッチは、アンテナから来ているケーブルとテレビのVHFアンテナ端子の間に接続します。
まず、ご使用になるテレビのアンテナ端子およびケーブルを見てください。それにより、アンテナのケーブルをアンテナスイッチのどこにつなぐかが決まります。

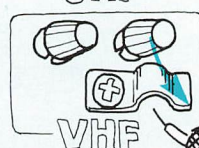
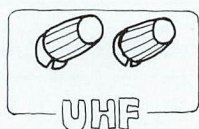
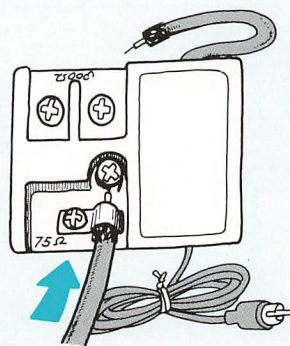
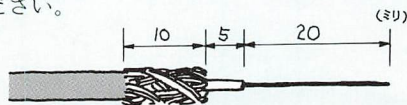
300Ω平行2線式フィーダ	75Ω同軸ケーブル
〈直付けの場合〉 〈アタッチメントプラグの場合〉	〈直付けの場合〉 〈アタッチメントプラグの場合〉

アンテナスイッチ

ちゅうい

- アンテナスイッチの接続は、PCEngine、テレビともに電源を切った状態でおこなってください。
- ビデオのRF出力をテレビのアンテナ端子に接続してご使用の場合は、ビデオとテレビの間にアンテナスイッチを接続してください。
- PCEngineが使用する帯域は、VHFです。UHFアンテナのケーブルについては、元のままにしておいてください。

接続の仕方

■75Ω同軸ケーブルがテレビにつながっている場合（75Ω－300Ω変換器

直付けの場合

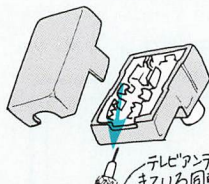
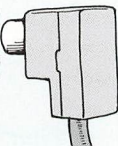
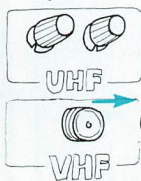
①テレビのVHFアンテナ端子から同軸ケーブルを外します。（テレビの電源を切ってからはじめましょう。）

②外したアンテナ線の端を、アンテナスイッチの75Ω同軸ケーブル入力ターミナルにつなぎます。

• 同軸ケーブルの網線、芯線の寸法が下の図と異なるときは、次ページを参考に加工してください。

アタッチメントプラグの場合

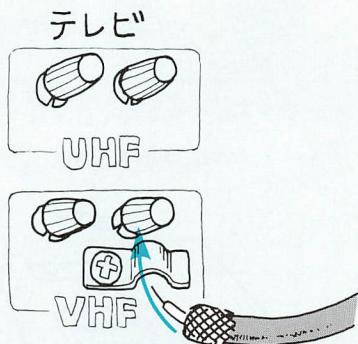
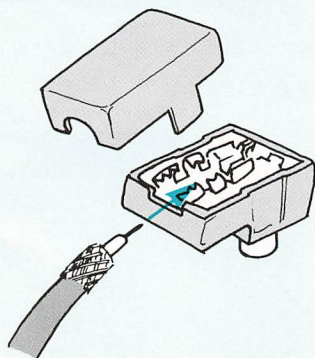
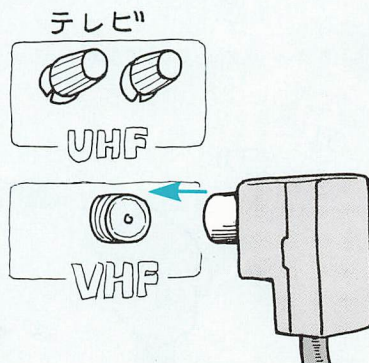
①テレビのVHFアンテナ端子から、アタッチメントプラグを外します。（テレビの電源を切ってからはじめましょう。）

アタッチメントプラグを開いて、同軸ケーブルを取り出します。

テレビ

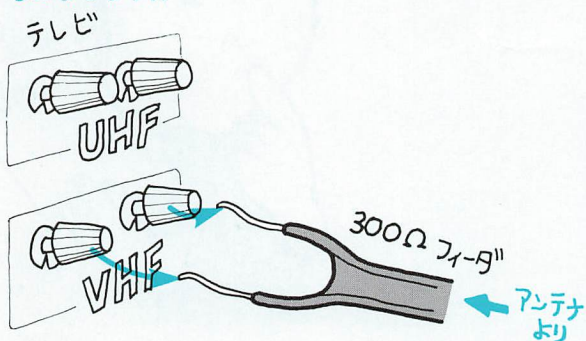
UHF

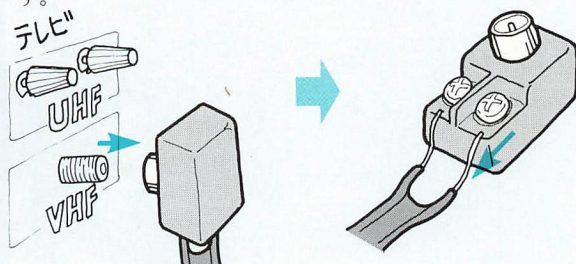
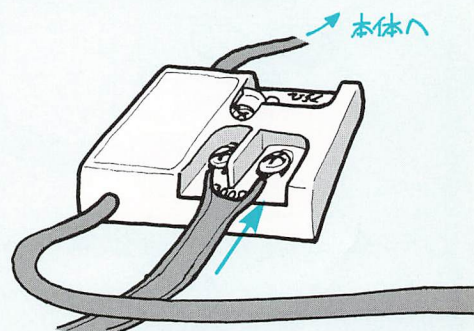
VHF

は使用しません。）

③アンテナスイッチのテレビ側同軸ケーブルの先を、テレビのＶＨＦアンテナ端子にネジ止めします。

③アンテナスイッチのテレビ側同軸ケーブルの先に、アタッチメントプラグを取り付けます。

④アタッチメントプラグをテレビのVHFアンテナ端子に差し込みます。

接続の仕方

■300Ω平行2線式フィーダがテレビにつながっている場合

直付けの場合

①テレビのVHFアンテナ端子からフィーダ線を外します。(テレビのスイッチを切ってからはじめましょう。)

アタッチメントプラグの場合

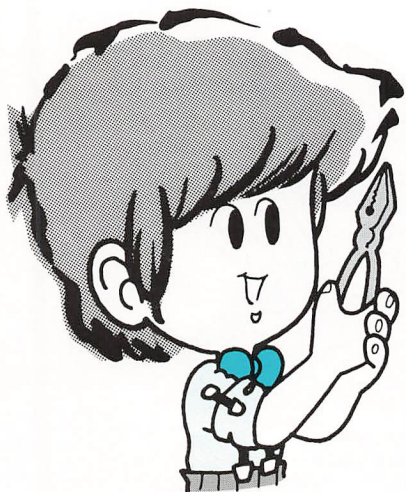
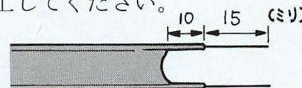
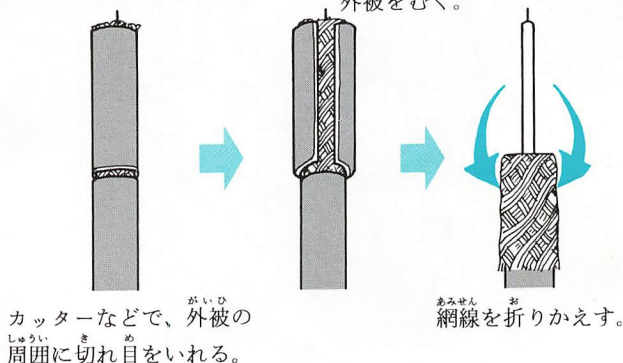
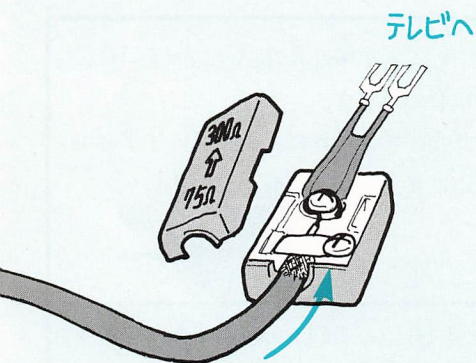
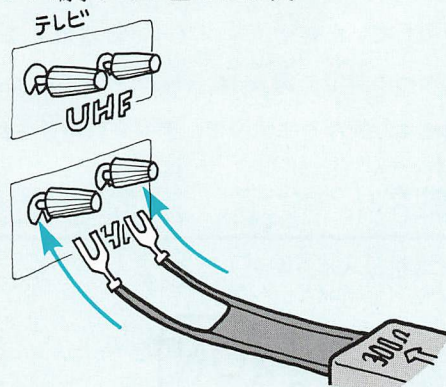
①テレビのVHFアンテナ端子からアタッチメントプラグを外します。(テレビのスイッチを切ってからはじめましょう。)
アタッチメントプラグからフィーダ線を外します。

②外したアンテナ線の端を300Ω平行フィーダ線入力ターミナルにつなぎます。

• フィーダ線の先端が下の寸法と異なるときは、右下の図を参考に加工してください。

ケーブル先端加工の仕方

●75Ω同軸ケーブル

カッターなどで、外被の周囲に切れ目をいれる。

タテにも切れ目を入れ、外被をむく。

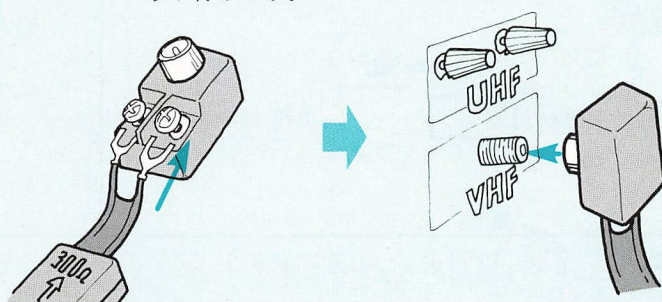
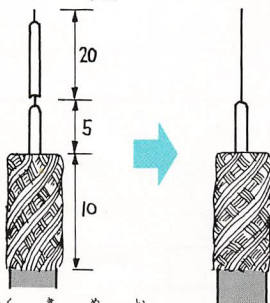
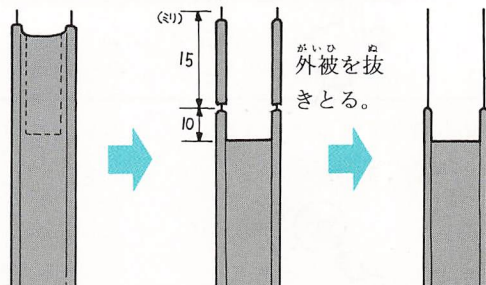
網線を折りかえす。

③テレビ側同軸ケーブルの先に75Ω－300Ω変換器を取り付けます。

④75Ω－300Ω変換器の先端を、テレビのVHFアンテナ端子にネジ止めします。

④75Ω－300Ω変換器の先端にアタッチメントプラグを取り付けます。
アタッチメントプラグをテレビのVHF端子に取り付けます。

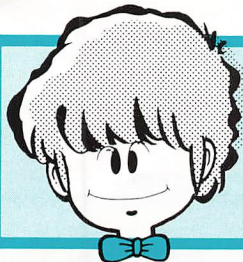
(ミリ)
20
5
10

芯線被覆に切れ目を入れる。

芯線被覆を抜きとる。

●300Ω平行２線式フィーダ

(ミリ)
15
10

点線部を切りとる。周囲に切り込みを入れる。

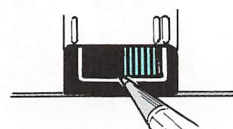
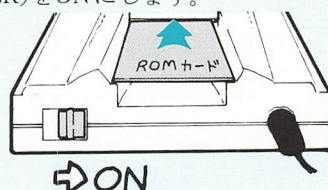
外被を抜きとる。

チャンネルの設定とチューニング

PCEngineは、テレビ(VHF)の1チャンネルまたは2チャンネルの周波数を使って、映像・音声信号を送ります。放送用に使われていないチャンネルを選んでご使用ください。

PCEngine側のチャンネルの切り替えは、本体右側のチャンネル切り替えスイッチでおこないます。この設定に合わせ、テレビ側のチャンネルも切り替えてください。

ふだん使用していない空チャンネル(東京なら2チャンネル、大阪なら1チャンネル)を、PCEngine用として使用するための設定や調整は、ほぼ次のようにおこないます。ただし、以下はあくまでも一例で、細かい点はテレビの機種により異なりますので、テレビに添付されている取扱説明書をご参照ください。

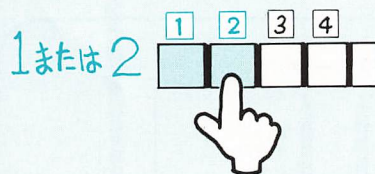
■機械的に設定、調整するタイプの例

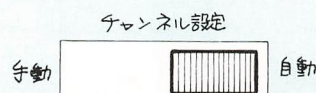
①テレビの電源スイッチを入れます。

②チャンネル設定の状態にします。

③空チャンネルの選局ボタンを押します。1か2を選んでください。

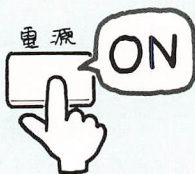
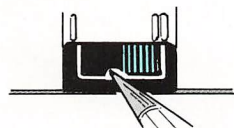
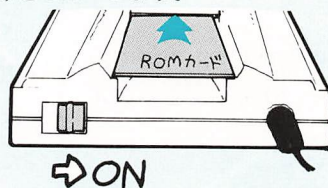
④バンド切り替えスイッチをVL(1〜3チャンネル用)にします。

⑤PCEngineのチャンネル切り替えスイッチ(CH)を空チャンネルに合わせます。
ボールペンの先などで、静かに左右にスライドさせて、ⅠかⅡを選びます。

⑥ROMカードを差し込み、PCEngineの電源スイッチ(POWER)をONにします。

⑦テレビの同調ツマミを回し、映像がもっとも鮮明になるように調整します。

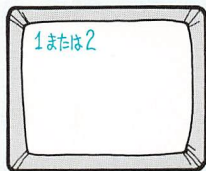
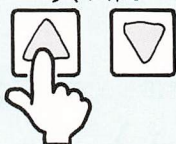
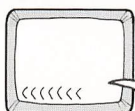
⑧チャンネル設定の状態を終了します。

チャンネル設定やチューニングは、機種ごとに違います。
テレビに添付されている取扱説明書を読んでください。

■電子的に記憶させるタイプの例

①テレビの電源スイッチを入れます。

②チャンネル設定の状態にします。
プレセット、記憶、チャンネル設定などと書かれたボタンを押します。

③空チャンネルを選局します。
リモコン側で選局する機種もあります。

④バンド表示を、VL（1～3チャンネル）に切り替えます。
必要のない機種もあります。

⑤PCEngineのチャンネル切り替えスイッチ（CH）を空チャンネルに合わせます。
ボールペンの先などで、静かに左右にスライドさせて、ⅠかⅡを選びます。

⑥ROMカードを差し込み、PCEngineの電源スイッチ（POWER）をONにします。

⑦映像がもっとも鮮明になるように調整します。
同調ボタン、微調整ボタンなどと書かれたボタンを使います。

⑧チャンネル設定状態を終了します。
②で押したボタンをもう一度押します。

PC Engineの楽しみ方

PCEngineでゲームなどを楽しむには、PCEngineの本体・付属品のほかに、ROMカードが必要です。（ROMカードは、HE system マークのあるものをご使用ください。）

なお、ゲームなどを長時間連続して楽しむときは、プレーヤーの健康のため、1時間に5〜10分の休みをとることをおすすめします。

■ゲームなどをスタートさせるとき

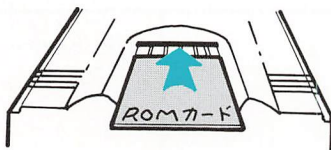
1 テレビの電源スイッチを入れます。

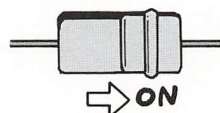
2 テレビのVHFチャンネルを、1か2にします(放送に使われていないチャンネルを選んでください)。

3 PCEngineのACアダプタをコンセントに差し込みます。

4 PCEngineのチャンネル切り替えスイッチ(CH)を、選んだテレビのチャンネルの設定に合わせます。

- ボールペンの先などで、静かにスライドさせて、チャンネルを切り替えてください。

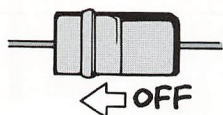
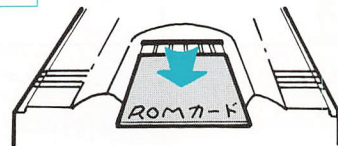
5 本体のROMカード挿入口に、ROMカードを差し込みます。

- ROMカードを差し込むときは、ゆっくり、確実に、最後まで差し込んでください。
- ROMカードの接続部(金属部)には、指を触れないようにしてください。
- ROMカードの取り扱いについては、この他にもいくつかご注意いただきたいことがあります。右ページをご覧ください。

6 PCEngine本体の電源スイッチ(POWER)をONにします。

- ROMカードが奥まで確実に差し込まれていない場合は、電源スイッチをONにすることはできません。

7 以上で、ゲームなどが楽しめる状態になります。

以後の操作については、ROMカード毎の説明書をご覧ください。

■ゲームなどを終了させるとき

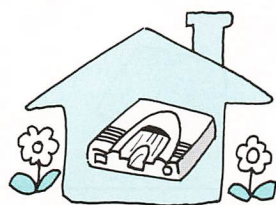
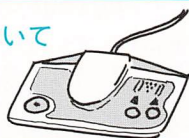
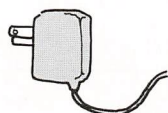
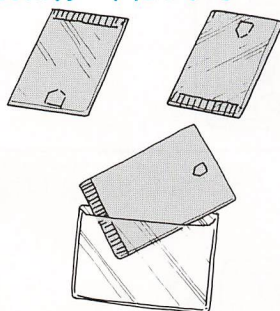
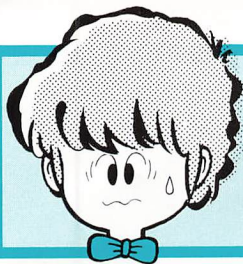
1 本体の電源スイッチ(POWER)をOFFにします。

2 ROMカードを引き出します。

- ROMカードは、電源スイッチがOFFの状態でないと引き出せません。ON状態でムリに引き出すことは、絶対にしないでください。

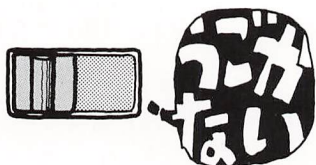
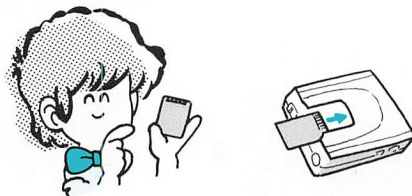
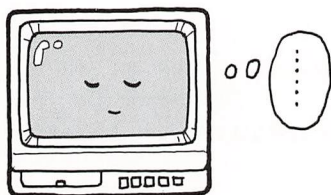
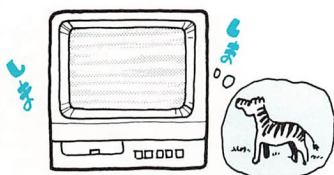
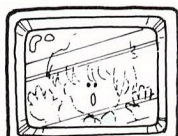
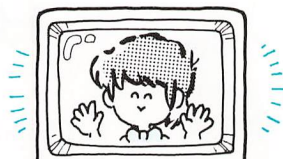
3 ACアダプタをコンセントから抜きます。

- PCEngineを使わないときは、ACアダプタを必ずコンセントから抜いてください。差し込んだままにしておくことは危険です。

取り扱い上の注意

PCEngineやROMカードは、精密な電子製品です。ご使用にあたっては、とくに以下の点に注意してください。

●全般的注意	①本体や付属品の分解・改造は、しないでください。 ②本体や付属品を、投げたり、落としたりしないでください。
●使用する環境について	①高温になる場所では、使用しないでください。 （たとえば、テレビの上、ホットカーペットの上、日光の当たる場所、ストーブの近くなど） ②本体の通気孔をふさいだ状態では、ご使用にならないでください。 （たとえば、座布団の下、布団の中など） ③湿気の多い場所では、使用しないでください。
●パッドについて	①パッドのコネクタを抜き差しするときは、必ずPCEngineの電源をOFFにしてください。 ②パッドのコネクタは、⇧マークを上にして本体に差し込んでください。
●電源について	①専用のACアダプタ（PAD-105またはPAD-106）以外は、使用しないでください。 ②PCEngineを使用しないときは、ACアダプタを必ずコンセントから抜いてください。
●雷が近づいてきたら	①屋外のTVアンテナをつないでいるときには、早めにゲームを止め、ACアダプタをコンセントから外し、セットには絶対に触れないようにしましょう。TVのコンセントも抜いておくのがより安全です。
●拡張バスについて EXT BUS	①拡張バス（EXT BUS）を使用しないときは、必ずキャップを取り付けておいてください。
●ROMカードについて	① HE system マークの付いたROMカードを使用してください。 ②差し込むときは、ゆっくり、確実に、最後まで差し込んでください。 ③接続部（金属部）を指でさわったり、金属に触れさせないでください。ROMカードに記憶されている内容がこわれてしまう恐れがあります。 ④接続部（金属部）は汚さないようにしてください。もしも汚れたときは、やわらかいガーゼ、またはエチルアルコール（消毒用アルコール）を染み込ませたガーゼで軽くふいてください。
●ケーブル類について	①パッド、アンテナスイッチ、ACアダプタのケーブル類は、強く曲げたり、引っ張ったりしないでください。

故障かなと思ったら

次のような現象は、故障でないことがあります。
修理をご依頼になるまえに、もう一度お確かめください。

現象	確認事項
●電源スイッチがONにならない 	①ROMカードは正しく差し込まれていますか？
●映像も音声も出ない 	①テレビの電源プラグがコンセントから外れていませんか？ テレビの電源スイッチがOFFになっていませんか？ ②PCEngineのACアダプタがコンセントから外れていませんか？ ACアダプタのアダプタプラグが本体から外れていませんか？ ③PCEngineのチャンネル切り替えスイッチのチャンネル設定(Ⅰ、Ⅱ)と、テレビのチャンネルは合っていますか？
●画像に縞模様が出る 	①テレビのチューニングが正しくおこなわれていない可能性があります。10、11ページを参考に、もう一度調整しなおしてください。 ②チャンネル切り替えスイッチのチャンネル設定を、別のチャンネルに切り替えてみてください。
 ●映像に色がつかない、色がうすい、色あいが悪い、画像が上下に流れる 	①テレビの画像調整(明るさ、コントラスト、鮮明度、色の濃淡、色あい、垂直同期など)は、正しく調整されていますか？
 ●画像は出るが、音が出ない、音が小さい 	①テレビの音量調整ボリュームが、最小か、最小付近になっていませんか？

定格

●型　　名	PI-TG001
●使用電源	専用ACアダプタ(PAD-105またはPAD-106) (9V　650mA)
●消費電力	約4W
●使用環境	温度0℃～35℃ 湿度20%～80%(ただし、結露なきこと)
●外形寸法	140mm(幅)×135mm(奥行)×40.4mm(高さ)
●重　　量	約350g(本体)約130g(パッド)
●付属品	•パッド •ACアダプタ(型名PAD-105またはPAD-106) •アンテナスイッチ •75Ω－300Ω変換器 •取扱説明書

＊改良のため定格の一部を予告なく変更することがありますのでご了承ください。

保証規定

1. お客様の取扱説明書の注意書による正常なご使用状態で保証期間中に故障した場合には、商品と本書をご持参ご提示の上お買い上げの販売店にご依頼ください。
2. つぎのような場合には、保証期間中でも有料修理になります。
   (イ) 使用上の誤り、あるいは不当な改造や修理による故障および損傷。
   (ロ) お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
   (ハ) 火災、塩害、ガス害、地震、落雷、および風水害、その他天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因による故障および損傷。
   (ニ) 本書のご提示がない場合。
   (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き変えられた場合。
   (ヘ) 接続している他の機器に起因して本製品に故障を生じた場合。
3. 本製品のサービスを受ける場合には、接続している他の機器を分離してから依頼してください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
5. 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合には、お客様のご要望により有料修理いたします。

年	月	日	サービス内容	担当者

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理または無料交換をお約束するものです。
従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後のサービスなどについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、あるいは同梱包の**NEC**サービス・お客様相談窓口一覧表をご覧のうえ、お近くの窓口にお問い合せください。

保証書とアフターサービスについて

●保証書について

保証書は、PCEngineが故障したときの修理などの際に必要です。内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。(保証書に所定事項が記入されていない場合は、お買い上げの販売店にお申し出ください。)

●アフターサービスについて

万一故障が生じました場合は、お買い上げの販売店にお持ちください。

NEC PC Engine 保証書 持込

型名		製造番号
PI-TG001		84003763E
保証期間	6ヵ月	★お買い上げ年月日　年　月　日
★お客様	ご住所	〒　TEL
	ご芳名	ふりがな　様

本書は、裏面の保証規定に従い無料修理を行うことをお約束するものです。

★販売店	住所・店名　TEL

★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入がない場合には直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保存してください。

日本電気ホームエレクトロニクス株式会社

〒108　東京都港区芝5丁目37番8号(住友三田ビル)　TEL　03−454−5111

78120802